livescribe™

Livescribe+
ユーザー ガイド

目次

使い方 4

Livescribe+ を設定する 4
スマートペンとデバイスを接続する 4
初めて接続する 5
スマートペンをデバイスに再接続する 5
スマートペンの LED を確認する 6
スマートペンの電池残量を確認する 6
複数のスマートペンとデバイスを接続する 7
複数のデバイスまたはスマートペンに接続する 7
別のデバイスに接続する 7
別のスマートペンに接続する 8

Livescribe+ メニューを使用する 9

Livescribe+ メニューにアクセスする 9
検索を使用する 9
ビューを使用する 10
設定を使用する 11
アプリケーションの環境設定を行う 11
クラウド サービスを設定する 12
Livescribe サポートにアクセスする 13
Livescribe 3 スマートペンのコントロール パネルを使用する 13

ノートブックを操作する 15

ノートブックを表示する 15
ペンキャストを再生する 16
ノートブックを管理する 17
ノートブックからページを削除する 19
ノートブックのページを共有する 20

フィードを操作する 21

フィードを表示する 21
スニペットを操作する 21
スニペットを削除する 23
手書きノートにコンテンツを追加する 23
新しい写真を追加する 23
既存の写真を追加する 23
テキストを追加する 24
オーディオを追加する 24

ペンキャストを操作する 25
ペンキャストを作成する 25
録音を開始する 25
録音を一時停止・再開する 26
録音を停止する 26
ペンキャストにアクセスする 27
ペンキャストを再生する 27
ペンキャストを管理する 28
複数のペンキャストを削除する 30
複数のペンキャストを共有する 31

Livescribe PDF を操作する 32
コンピューターで Livescribe PDF を開く 32
デバイスで Livescribe PDF を開く 32
Livescribe PDF を表示・再生する 33
他のアプリケーションで Livescribe PDF を開く 33

コレクションを操作する 34
コレクションにコンテンツを含める 34
Livescribe+ でタグを割り当てる 35
ペーパー ノートブックでタグを割り当てる 35
タグを削除する 36
コレクションを表示する 36

ノートを共有する 37
自動送信を設定する 39
自動送信をオフにする 40
送信履歴および自動送信履歴を表示する 40
ファイル共有形式を理解する 41

ノートをアーカイブおよびバックアップする 42
アーカイブ 42
バックアップする 43

トラブルシューティング 44
スマートペンとデバイスが自動的に接続されない 44
新しいノートが古いノートの上に重ねて表示される 44
フィードに写真を追加できない 44
ペンキャストを録音できない 45
フィードからリマインダーを追加できない 45

使い方

このユーザー ガイドでは、Livescribe 3 スマートペンおよび Livescribe+ コンパニオン アプリケーションを最大限に活用する方法について説明します。

LIVESCRIBE+ を設定する

Livescribe+ アプリケーションを使用するには、iPhone®、iPad®、iPod touch® など、iOS7 以降を実行する Apple® デバイスが必要です。

1. App Store から **Livescribe+** アプリケーションをダウンロードします。
2. スマートペンを使用して英語以外の言語を書きたい場合は、次の手順に従って手書き言語を設定します。
   a. iOS デバイスで [**ホーム**] を押し、をタップして Livescribe+ を開きます。
   b. をタップして Livescribe+ メニューを開きます。
   c. [**設定**] をタップします。
   d. [**アプリケーション設定**] をタップします。
   e. 書きたい言語をタップします。
   f. [**戻る**] を 2 回タップし、[**完了**] をタップします。

スマートペンとデバイスを接続する

手書きを Livescribe+ に転送するには、Livescribe 3 スマートペンを Bluetooth® Smart Ready 対応の iOS デバイスに接続します。次のようなデバイスが含まれます。

- iPhone 4S 以降
- iPad 第 3 世代以降（すべての iPad Mini を含む）
- iPod touch 第 5 世代以降

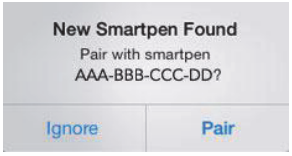
> **注：** iOS デバイスが Bluetooth Smart Ready に対応していなくても、Livescribe+ を使用して、他の Livescribe+ ユーザーから送信されて共有している Livescribe ペンキャストを開いて閲覧できます。

初めて接続する

スマートペンを最初に使用するときは、お使いの iOS デバイスにスマートペンを接続するための設定を行う必要があります。

1. iOS デバイスで、Bluetooth がオンになっていることを確認します。オンになっていない場合は、[**ホーム**] を押し、[**設定**] をタップし、[Bluetooth] をタップします。[Bluetooth] を [**オン**]（緑色）に切り替えます。
2. スマートペンの先端を下に向け、中央のリングを右回りにひねってスマートペンをオンにします。LED が緑色に点滅して接続モードになっていることを示します。

> **ヒント：** LED が緑色に点滅しない場合は、ペーパー ノートブックの前部にある**デバイス接続**アイコンをタップし、スマートペンを接続モードにします。



3. デバイスで [**ホーム**] を押し、+ をタップして Livescribe+ を開きます。デバイスがスマートペンを自動的に検出します。
4. プロンプトが表示されたら、[**接続**] をタップします。

スマートペンが接続されると、スマートペンの LED が青色になり、Livescribe+ アプリケーションの右上隅に アイコンが表示されます。このデバイスに再び接続設定を行う必要はありません。

> **注：** 追加の iOS デバイスでスマートペンを使用する場合は、新しいデバイスの初回の使用時ごとに接続設定を行ってください。

スマートペンをデバイスに再接続する

一度スマートペンとデバイスの接続設定を行うと、スマートペンをオンにして Livescribe+ がデバイス上でアクティブになるたび、スマートペンとデバイスが自動的に接続されるようになります。

スマートペンの LED が青色になり、Livescribe+ アプリケーションの右上隅にスマートペン アイコンが表示されます。

スマートペンの LED を確認する

スマートペンの LED は、スマートペンのステータスを示します。

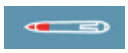
表 1: LED ステータス

LED	説明
緑色に点滅	スマートペンはオンになっていて、Bluetooth® との接続が設定されるのを待機しています。
濃い緑色	スマートペンはオンになっていて、接続が設定されており、デバイスに接続してノートをキャプチャする準備ができています。
濃い青色	スマートペンはオンになっていて、Bluetooth を使用してデバイスに接続しています。
濃い赤色	デバイスでオーディオ録音が進行しています。
黄色に 3 回点滅	スマートペンの電池残量が約 15% になっています。
連続的に黄色に点滅	ファームウェアの更新が進行しています。
LED オフ	スマートペンはオフになっています。4 時間以上スマートペンで何も行われないと、自動的に電源がオフになります。

ヒント： Livescribe 3 スマートペンは、ユーザーがデバイスに接続していないときでも、ユーザーのノートをキャプチャします。LED が濃い緑色になっている場合、スマートペンはノートをキャプチャし、そのノートをスマートペンとデバイスの次回の接続時にデバイスに転送します。

スマートペンの電池残量を確認する

スマートペンがデバイスに接続されると、右上隅にあるスマートペン アイコンの色が変わってスマートペンの現在の電池残量を示します。

- = 電池残量は 51% 以上です
- = 電池残量は 50% 以下です
-  = 電池残量は 15% 以下です。すぐに充電する必要があります

ヒント： スマートペン アイコンをタップして Livescribe 3 スマートペンのコントロールパネルを開くと、現在の電池残量をパーセンテージで表示することもできます。

複数のスマートペンとデバイスを接続する

Livescribe 3 スマートペンは最大 4 台の互換性のあるデバイスと接続できるため、スマートペンと選択したデバイスとの切り替えが容易です。一度に接続できるのはアクティブなデバイス 1 台のみであることに留意してください。

複数のデバイスまたはスマートペンに接続する

スマートペンを複数のデバイスにを接続するには

1. 接続対象のデバイスで **Livescribe+** を開きます。
2. スマートペンをオンにします。
3. ノートブックの表紙の裏側にある**デバイス接続**アイコンをタップして、スマートペンを接続モードにします。
4. ☰をタップして Livescribe+ メニューを開きます。
5. [**設定**] で、[**スマートペンへ接続する**] をタップします。
6. Livescribe+ がスマートペンを検出し、接続するかどうか尋ねてきたら、[**接続**] をタップします。

> **ヒント：** [**スマートペンへ接続する**] をタップしてもアプリケーションが反応しない場合は、デバイスの Bluetooth® がオンになっていることを確認します。[**ホーム**] を押し、[**設定**] をタップし、[Bluetooth] をタップします。[Bluetooth] を [**オン**]（緑色）に切り替えます。

スマートペンを新しいデバイスに接続すると、スマートペンのすべてのインク ストロークが、新しく接続したデバイスに転送されます。

別のデバイスに接続する

接続デバイスが複数ある場合、スマートペンは最初に検出した、Livescribe+ が実行されているデバイスに自動的に接続します。

別のデバイスに接続するには

1. 接続しているデバイスで **Livescribe+** を終了します。
2. 接続対象のデバイスで **Livescribe+** を開きます。

別のスマートペンに接続する

デバイスに複数のスマートペンを接続している場合、デバイスは最初に検出した、接続の設定が行われているスマートペンに接続します。デバイスが一度に接続できるのは 1 つのスマートペンのみです。

別のスマートペンに接続するには

1. 現在デバイスに接続しているスマートペンをオフにします。
2. 接続の設定が行われている、接続対象のスマートペンをオンにします。

> **ヒント：** 複数のスマートペンを追跡するには、個々のスマートペンに固有の名前を付けます。Livescribe+ に接続しているスマートペンを使用して**スマートペン**アイコンをタップし、スマートペンのコントロールパネルを開いて、[**名前**] をタップします。画面のキーボードを使用して新しい名前を入力し、[**完了**] をタップしてキーボードを閉じます。[**戻る**] をタップし、[**完了**] をタップします。

LIVESCRIBE+ メニューを使用する

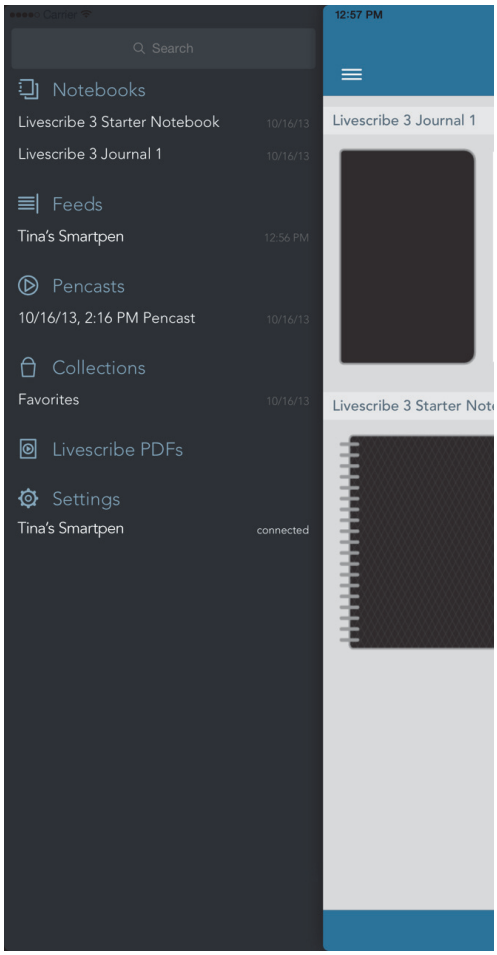
さまざまなビューでコンテンツにすばやくアクセスするには、Livescribe+ メニューを使用します。

LIVESCRIBE+ メニューにアクセスする

メニューにアクセスするには、次のいずれか 1 つを実行します。

- ☰ をタップします。
- 2 本の指で左から右にスワイプします。

> **ヒント：** ☰ アイコンが表示されない場合は、アイコンが表示されるまで **[戻る]** をタップします。



検索を使用する

検索を使用すると、Livescribe+ のコンテンツ内の単語や語句を見つけることができます。Livescribe+ は、アクティブな手書きテキスト、アーカイブした手書きテキスト、入力したテキストを含め、すべてのコンテンツを検索します。

1. メニューの上部にある [**検索**] ボックスをタップします。
2. 見つけたい単語または語句を入力します。Livescribe+ は、検索対象の単語または語句が含まれるスニペットをすべて表示します。
3. 必要なスニペットをタップします。
4. コンテンツを表示するビュー（[**ページ**]、[**フィード**]、または [**ペンキャスト**]）をタップします。

ビューを使用する

Livescribe+ では、コンテンツを表示、ソート、整理、アクセス、操作するためのオプションをいくつか提供しています。このようなオプションは Livescribe+ メニューにあり、ビューと呼ばれます。表 2 に各ビューの概要を示します。

表 2：ビュー

メニュー項目	説明
ノートブック	ノートブック、ノート、および各ページ上の図形をデジタル化して表示します。 メニューにある [ノートブック] の見出しの下には、最近使用された 5 つのノートブックのリストが表示されます。リストの先頭には最後に使用されたノートブックが表示されます。 ノートブックの詳細は、「ノートブックを操作する」を参照してください。
フィード	ノートをスニペットと呼ばれる小さいセグメントで表示します。スニペットは時系列に整理されます。最後に使用したコンテンツはビューの最後に表示されます。フィード ビューでは、スニペットと対話操作して、リマインダー、連絡先など、他のアプリケーションにスニペットを送信できます。 デバイスで複数のスマートペンへの接続を設定している場合、各スマートペンには自身のフィードがあります。 フィードの詳細は、「フィードを操作する」を参照してください。
ペンキャスト	すべての**ペンキャスト**の格子ビューを表示します。ペンキャストはインタラクティブなノートで、オーディオ録音と、録音中に筆記した任意の内容を結合します。 ペンキャストの詳細は、「ペンキャストを操作する」を参照してください。
コレクション	次のいずれかのタグを割り当てたスニペットのグループを表示します。[お気に入り]、[フラグつき]、[タグ付け済み]。これらのタグはフィード ビューのノートに追加したり、ペーパー ノートブックから追加したりできます。スニペットのこれらのグループは**コレクション**と呼ばれます。 コレクションの詳細は、「コレクションを操作する」を参照してください。
Livescribe PDF	他のユーザーと共有しているペンキャストを Livescribe+ で表示します。ペンキャストは Livescribe PDF と呼ばれるファイルを使用して共有されます。たとえば、同僚と電子メールでペンキャストを共有しているときにペンキャストを Livescribe+ で開く場合、そのペンキャストは [Livescribe PDF] の見出しの下に表示されます。Livescribe PDF ビューを使用して Livescribe PDF ファイルを表示、再生、共有できます。 Livescribe PDF の詳細は、「Livescribe PDF を操作する」を参照してください。

設定を使用する

[設定] を使用すると、Livescribe+ および Livescribe 3 の環境設定を行うことができます。

アプリケーションの環境設定を行う

次の設定を使用して、Livescribe+ 固有の環境設定を選択します。

表 3： アプリケーション設定

環境設定	説明
手書き言語	手書きノートを編集可能なテキストに変換するための言語を設定します。英語が既定の言語です。 別の言語を選択するには、現在の言語設定をタップし、使用したい言語をタップして、言語がダウンロードされるまで待機します。
リマインダー リスト	リマインダー アプリケーションに送信するノートの既定の送信先（リマインダー リスト）を設定します。 既存のリストを使用する場合は、オプションのリストから選択します。新しいリストを使用する場合は、リマインダー アプリケーションでリストを作成し、Livescribe+ で表示されるオプションのリストから選択します。
オーディオ録音品質	オーディオ録音の解像度を設定します。録音品質が高くなると、ペンキャストのファイル サイズは大きくなります。既定の設定の品質は [中] です。[中] の品質で 1 時間のペンキャストを作成すると、サイズはおよそ 15 MB になります。ファイル サイズはオーディオ コンテンツに応じて変わります。
他のアプリケーションからスマートペンのコンテンツを組み込みます	他のアプリケーションでスマートペンを使用して作成したコンテンツを Livescribe+ に転送するかどうかを設定します。既定の設定は [オフ] です（転送しません）。

クラウド サービスを設定する

次の設定を使用してクラウド サービスの送信先を設定し、Livescribe 3 コンテンツで使用できるようにします。次のサービスと設定を行うことができます

表 4：クラウド サービス

サービス	オプション	説明
Evernote	**サインイン**	Livescribe+ から既存の Evernote アカウントにサイン インしてノートを送信できるようにします。
	[送信] オプション	Livescribe+ で個々のページまたはスニペットを画像ファイル（PNG）または PDF ファイルとして Evernote に送信するかどうかを設定します。ペンキャストは常に Livescribe PDF として Evernote に送信されます。
	履歴	**自動送信 .** [自動送信] に設定されているノート、同期最終日、現在の同期ステータスを表示します。 = 最新 = 同期待ちのコンテンツ [自動送信] のオン / オフを切り替えるには、ノートブックをタップします。 **送信済みアイテム .** Livescribe+ から Evernote アカウントに手動で送信したすべてのアイテムのステータスを表示します。 = 送信を完了した日付と時刻を表示します。Evernote に 正常に送信されたアイテムを表示するには、これをタップします。 = 送信が失敗したことを示します。正常に送信されなかったアイテムを 再送信するには、これをタップします。 履歴リストを消去するには、表で右から左にスワイプするか、右上隅の **[編集]** をタップします。

表 4：クラウド サービス

サービス	オプション	説明
OneNote	**サインイン**	Livescribe+ から既存の OneNote アカウントにサイン インしてノートを送信できるようにします。
	[送信] オプション	Livescribe+ で個々のページやスニペットを画像ファイル（PNG）として OneNote に送信するかどうか、またはページやスニペットのグループを単一の PDF ファイルとして送信するかどうかを設定します。
	履歴	Livescribe+ から OneNote アカウントに送信したすべてのアイテムのステータスを表示します。 = 送信を完了した日付と時刻を表示します。OneNote に 正常に送信されたアイテムを表示するには、これをタップします。 = 送信が失敗したことを示します。正常に送信されなかったアイテムを 再送信するには、これをタップします。 履歴リストを消去するには、表で右から左にスワイプするか、右上隅の **[編集]** をタップします。

LIVESCRIBE サポートにアクセスする

Livescribe+ では、追加情報を見つける方法をいくつか提供しています。

- **[Livescribe サポート]** をタップして Livescribe ウェブサイトにアクセスすると、よくある質問の回答、役立つヒントと便利な方法、詳細なナレッジ ベース記事を参照できます。
- **[カスタマー サポート チャット]** をタップし、名前、電子メール アドレス、質問を入力します。次に、**[チャットを開始]** をタップして、Livescribe カスタマー サポート チームとチャットを開始します。

> **注：** カスタマー サポート チャットチームは、日曜の午後 9 時から金曜の午後 7 時（太平洋標準時刻）まで受け付けています。

- **[チュートリアルの表示]** をタップして、Livescribe+ チュートリアルにアクセスします。

LIVESCRIBE 3 スマートペンのコントロール パネルを使用する

スマートペンをオンにして Livescribe+ に接続し、次のいずれかを実行すると、Livescribe 3 スマートペンのコントロール パネルにアクセスできます。

- Livescribe+ メニューの **[設定]** で、スマートペンの名前をタップします。
- 右上隅にある をタップします。

コントロール パネルに表示されるスマートペンの詳細は、次の通りです。

表 5：Livescribe 3 スマートペンのコントロール パネル

詳細	説明
このデバイスを消去	スマートペンとデバイス間のリンクを削除します。スマートペンで作成したコンテンツは Livescribe+ に保存されます。どのような場合にこのオプションを使用するか例を示します。 • 新しいデバイスを購入したため、古いデバイスの使用を止めようと考えています。 • スマートペンを 4 つのデバイスに接続するように設定していますが、別のデバイスを追加できるように 1 つデバイスとの設定を解除する必要があります。 • デバイスの所有権を別のユーザーに譲渡します。
名前	スマートペンの現在の名前を表示します。スマートペンの名前を変更するには、[**名前**] をタップしてわかりやすい名前を入力します。
シリアル番号	スマートペンの固有のシリアル番号を表示します。
バージョン	スマートペンのモデル情報を表示します。
電池	スマートペンの電池残量をパーセンテージで表示します。
ファームウェア バージョン	スマートペンにインストールされているファームウェアのバージョンを表示します。
アップデートを確認	ファームウェアの更新があるか Livescribe サーバーをチェックします。[ファームウェアの更新] パネルは、デバイスにダウンロードしたファームウェアのバージョンと、スマートペンにインストールしたファームウェアのバージョンを表示します。更新がある場合は、手順に従ってファームウェアをスマートペンにダウンロードしてインストールします。 **ヒント：** ファームウェアのダウンロード中にデバイスがオートロック状態になった場合は、やり直す必要があります。このような中断を回避するには、ファームウェアの更新が完了するまでオートロックを一時的にオフにします。
サウンド	スマートペンの音を消音または消音解除できるようにします。
接続されたデバイス	スマートペンへの接続が設定されているデバイスの一覧を表示します。
マイ スマートペンを探す	スマートペンがオンになっているとき、音を発して LED が点滅するようにして、スマートペンを見つけやすくします。
Livescribe サポート	よくある質問の回答、役立つヒントと便利な方法、詳細なナレッジ ベース記事を参照できる Livescribe ウェブサイトへの直接リンクを提供します。

ノートブックを操作する

Livescribe+ を使用すると、Livescribe 3 スマートペンで筆記した任意の Livescribe ノートブックを表示して管理できます。

ノートブックを表示する

Livescribe+ メニューには、最近使用したノートブックが 5 つ表示されます。ノートブックを表示してノートブック間を移動するには、次のいずれかを行います。

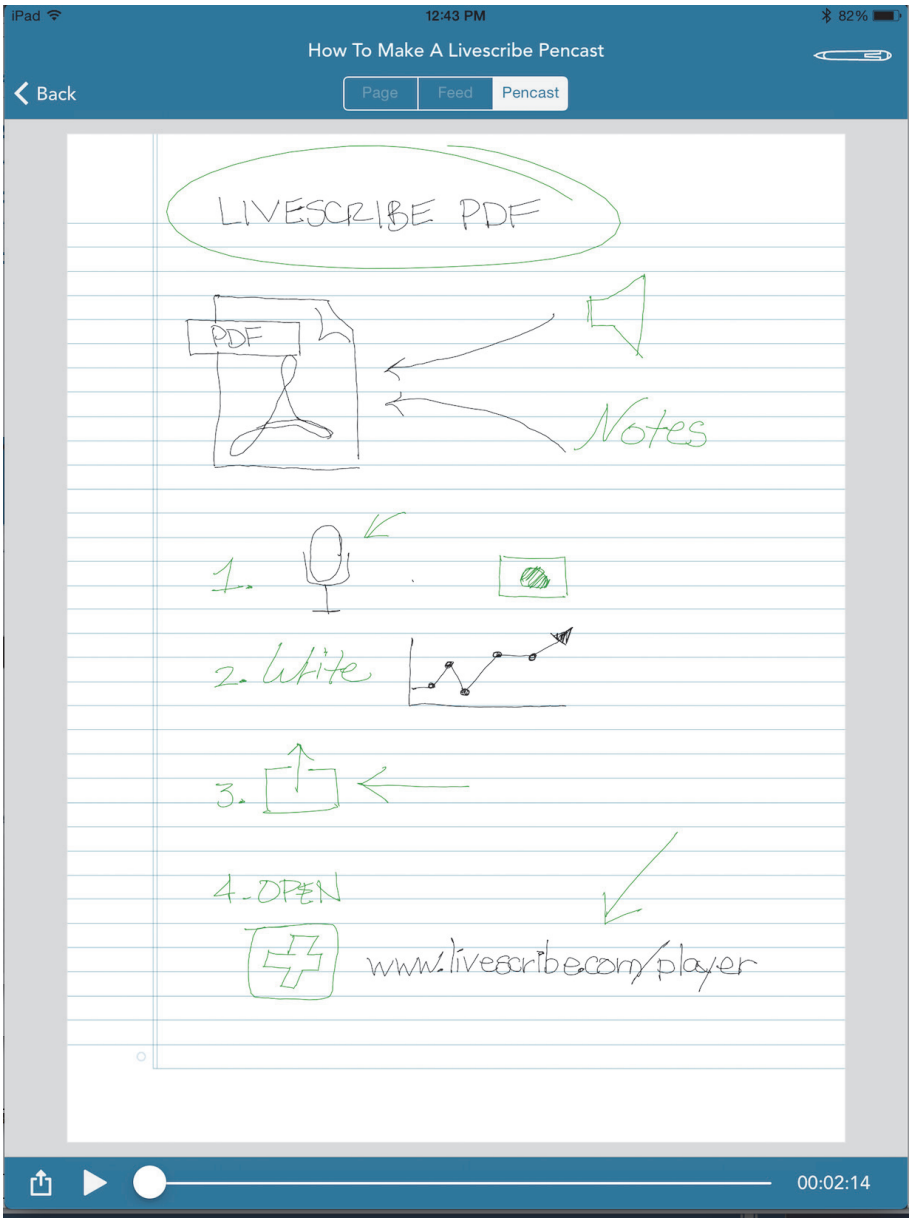
- すべてのノートブックのサムネイルを表示するには、Livescribe+ メニューの [**ノートブック**] の見出しをタップします。
- 特定のノートブックのサムネイルを表示するには、ノートブックの表紙のサムネイルをタップするか、Livescribe+ メニューでノートブックの名前をタップします。
- ノートブックの特定のページを開くには、サムネイルを左または右にスワイプして表示したいページを見つけ、そのページのサムネイルをタップします。これは、すべてのノートブックまたは特定のノートブックのサムネイルを表示しているときに行うことができます。
- 開いたノートブックのページ間を移動するには、上にスワイプして次のページに移動するか、下にスワイプして前のページに移動します。
- Livescribe+ で特定のページにジャンプするには、スマートペンがオンになっている状態で、ペーパー ノートブック内の目的のページをタップします。
- ページ ビューからノートブックのサムネイルに拡大するには、ページの右上隅と左下隅をピンチします。
- 開いているページ上でノートを別のビューで表示するには、画面上部で希望のビュー（[**フィード**] または [**ペンキャスト**]）をタップします。

ペンキャストを再生する

オーディオの録音中に筆記したノートは、ページ上で緑色のインク ストロークとして表示されます。これらの録音はペンキャスト ビューで再生できます。

1. 緑色のストロークが含まれているページをタップします。
2. 緑色のインク ストロークをタップして、ペンキャスト ビューに移動します。
3. 画面下部にある ▶ をタップします。

ヒント： 特定の録音セグメントにジャンプするには、そのセグメントに関連付けられている緑色のインク ストロークをタップします。



ノートブックを管理する

[ノートブック] メニューを使用すると、ノートブックを管理しやすくなります。

1. 管理対象のノートブックの表紙をタップして保持し、[ノートブック] メニューを開きます。
2. 次のオプションのいずれか 1 つをタップします。

表 6：[ノートブック] メニュー

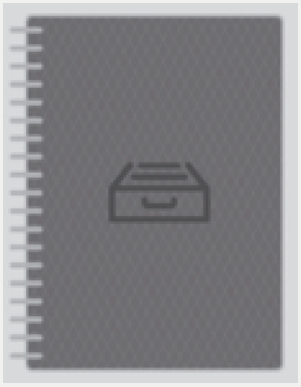
オプション	説明
名前の変更	ノートブックの名前を変更できるようにします。新しい名前が共有の送信先および Livescribe+ に表示されます。
アーカイブ	既存のノートブックとまったく同じタイプの新しいノートブックを使用できるようにします。ノートブックをアーカイブしても、Livescribe+ でそのノートブックの表示およびアクセス方法は変わりません。アーカイブしたノートブックはアクティブなノートブックと同様に動作しますが、ノートブックの表紙にアーカイブ アイコンが表示されます。 アーカイブの詳細は、「アーカイブ」を参照してください。 
削除	ノートブックを Livescribe+ から永久的に削除できるようにします。ノートブック全体を削除しても問題がないか確認します。**削除は元に戻せません。**ただし、Livescribe+ でノートブックを削除しても、このコンテンツを送信した共有の送信先では、ノートブックは削除されません。

表 6：[ノートブック] メニュー

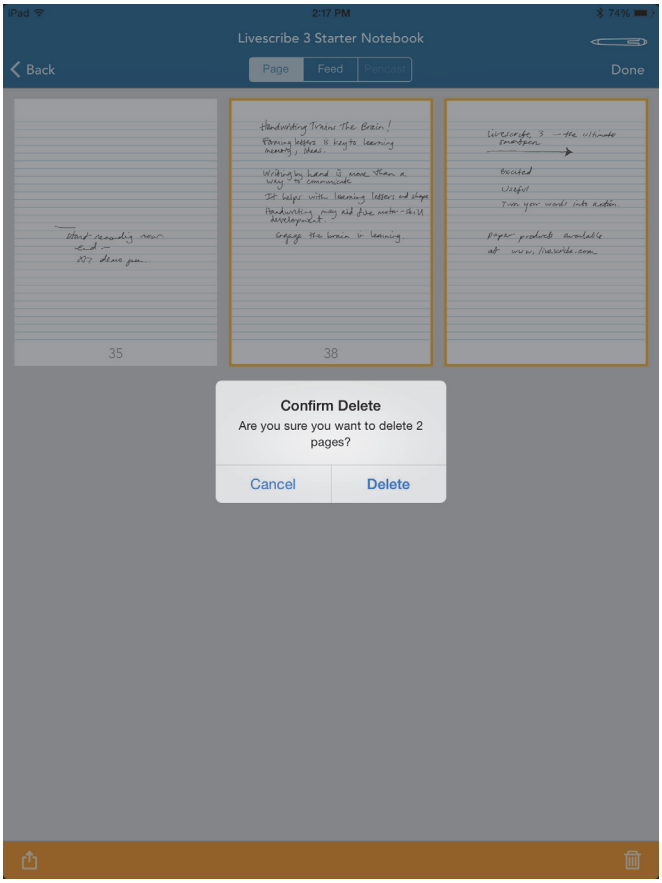
オプション	説明
共有	[共有]（ノートブック）パネルを開くと、オーディオ コンテンツを除きノートブック全体をメール送信、印刷、送信、自動送信できます。オーディオを含むコンテンツを共有するには、ペンキャスト ビューでコンテンツを共有する必要があります。「ペンキャストを操作する」を参照してください。 **[開くプログラム]** をタップして、デバイスでサポートされているアプリケーションを使用してノートブックを開くこともできます。 [共有] オプションの詳細は、「ノートを共有する」を参照してください。選択したページを共有する方法の詳細は、「ノートブックのページを共有する」を参照してください。

ノートブックからページを削除する

ノートブック全体を削除できるほか、ノートブックで 1 ページまたは複数のページを選択して削除できます。

> **注：** **削除は元に戻せません。**

1. ノートブックのサムネイル ビューで、右上隅にある **[選択]** をタップします。
2. 削除するページをタップします。選択したページの縁がオレンジ色になり、画面下部にオレンジ色のバーが表示されます。
3. をタップします。
4. **[削除]** をタップし、選択したページを削除することを確認します。
5. 右上隅にある **[完了]** をタップします。

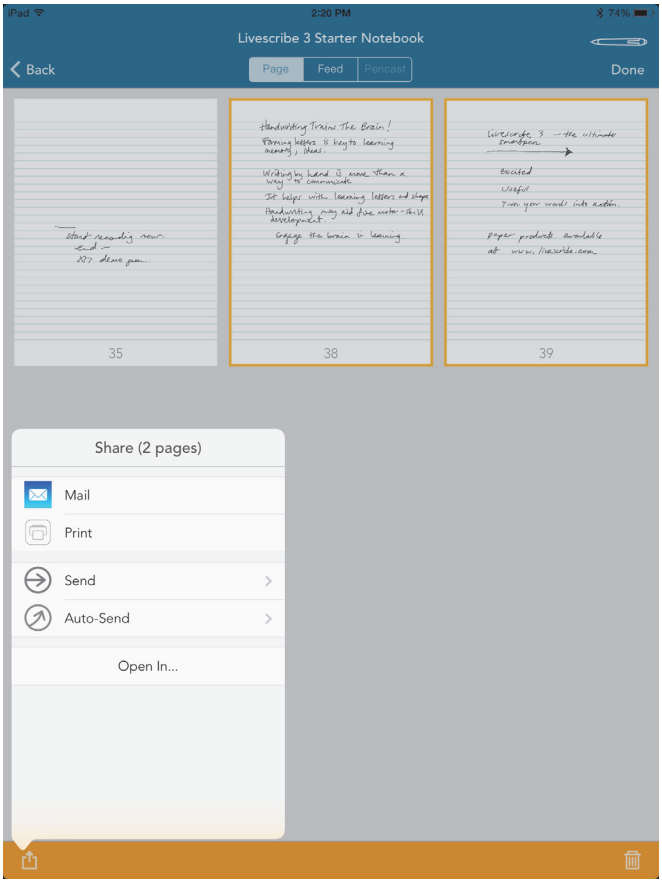


ノートブックのページを共有する

ノートブック全体を共有できるほか、ノートブックで 1 ページまたは複数のページを選択して共有できます。

> **注：** ページ ビューでコンテンツを共有する場合、オーディオを除いたコンテンツが共有されます。選択したページを共有するときにオーディオを含めるには、ペンキャスト ビューでページを共有します。詳細は、「ペンキャストを管理する」を参照してください。

1. ノートブックのサムネイル ビューで、右上隅にある **[選択]** をタップします。
2. 共有するページをタップします。選択したページの縁がオレンジ色になり、画面下部にオレンジ色のバーが表示されます。
3. 左下隅にある をタップします。
4. 選択したページの共有に使用するオプションをタップします。[共有] オプションの詳細は、「ノートを共有する」を参照してください。
5. 右上隅にある **[完了]** をタップします。



フィードを操作する

フィード ビューでは、手書きノートの形式、間隔、作成日時に基づいて、ノートがスニペットに自動的に分割されます。これらのスニペットは操作して他のアプリケーションに送信できます。

フィードを表示する

- フィードを表示するには、Livescribe+ メニューにある [**フィード**] の見出しの下で、スマートペンの名前をタップします。

> **ヒント：** 複数の Livescribe 3 スマートペンを所有している場合、スマートペンごとに個別のフィードが存在します。

- 最新の（フィード ビューで最後に表示される）スニペットを表示するには、画面下部の青色のバーをダブルタップします。

スニペットを操作する

フィードを開いた後は、単一のスニペットまたはスニペットのグループを操作できます。単一のスニペットを選択するには、スニペットをタップします。スニペットのグループを選択するには、次の操作を行います。

1. 右上隅にある **[選択]** をタップします。
2. グループに含めるスニペットの横にある円をタップします。選択したスニペットの横にチェック マークが表示されます。
3. 選択したスニペットに対し、**表 7** で説明されているいずれかのアクションを実行します。
4. 右上隅にある **[完了]** をタップします。

> **ヒント：** また、選択したスニペットをタップして保持することにより、ほとんどのスニペット アクションにアクセスできます。

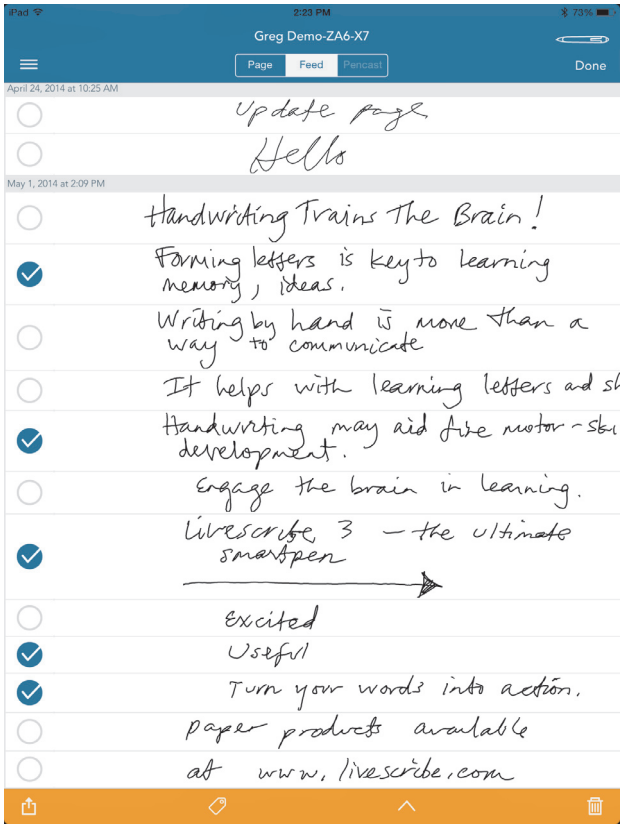


表 7：スニペット アクション

アクション	説明
変換	選択したスニペットを左から右にスワイプし、手書きノートを入力テキストに変換します。必要に応じて手書き内容を後で編集できます。 スニペットが正常に変換された後、日付、電話番号、URL、アドレスが含まれているかどうかがデバイスで特定されるため、手書きノートに簡単にアクションを実行できます。
表示	選択したスニペットを別のコンテキストで表示するには、画面上部でビューの名前（[**ページ**] または [**ペンキャスト**]）をタップします。
コピー	画面下部にある をタップし、[**コピー**] をタップします。このコンテンツをクリップボードからデバイス上の別のアプリケーションに貼り付けることができます。他のアプリケーション上では、手書きノートが画像として、変換されたノートが編集可能なテキストとして表示されます。
削除	右下隅にある をタップするか、または画面下部にある をタップし、[**削除**] をタップします。削除すると、選択したスニペットはすべての Livescribe+ ビューから削除されます。**削除は元に戻せません。**
編集	画面下部にある をタップし、[**編集**] をタップします。画面のキーボードを使用して手書きテキストを編集します。一度に編集できるスニペットは 1 つのみです。
タグを割り当て	画面下部にある をタップし、[**タグを割り当て**] をタップします。[**お気に入り**]、[**フラグつき**]、または [**タグ付け済み**] をタップして、選択したスニペットにコレクションを割り当てます。選択したスニペットには複数のタグを割り当てることができます。コレクションを表示するには、コレクション ビューを使用します。
リマインダーを作成	画面下部にある をタップし、[**リマインダーを作成**] をタップして、選択したスニペットをリマインダー アプリケーションに送信します。手書きノートと変換ノートの両方が、入力テキストとしてリマインダー アプリケーションに表示されます。
リマインダーで開く	画面下部にある をタップし、[**リマインダーで開く**] をタップして、選択したスニペットをリマインダー アプリケーションで開きます。選択したスニペットをリマインダー アプリケーションで表示して編集できます。
共有	画面下部にある をタップし、[**共有**] をタップして、[共有]（スニペット）パネルを開きます。オーディオ コンテンツを除き、選択したスニペットをメール送信、メッセージ送信、送信できます。オーディオを含むコンテンツを共有するには、ペンキャスト ビューでコンテンツを共有する必要があります。「ペンキャストを操作する」を参照してください。 [**開くプログラム**] をタップして、デバイスでサポートされるアプリケーションでペンキャストを開くこともできます。 [共有] オプションの詳細は、「ノートを共有する」を参照してください。

表 7：スニペット アクション （続き）

アクション	説明
結合	画面下部にある をタップし、[**結合**] をタップして、選択したスニペットを結合します。[結合] アクションにアクセスするには、複数のスニペットを選択する必要があります。結合後にスニペットを分割することはできません。

スニペットを削除する

1 つまたは複数のスニペットを選択して削除できます。

> **注：** **削除は元に戻せません。**

1. 削除するスニペットを選択します。
2. をタップします。
3. [**削除**] をタップし、選択したスニペットを削除することを確認します。
4. 右上隅にある [**完了**] をタップします。

手書きノートにコンテンツを追加する

フィードを開くと、写真やテキストを追加して手書きノートを拡張できます。追加するアイテムはそれぞれ新しいスニペットとして表示されます。

新しい写真を追加する

デバイスの内蔵カメラを使用して写真を撮り、フィードに追加できます。

1. をタップします。
2. 写真を撮り、[**写真を使用**] をタップします。数分後、写真が新しいスニペットとしてフィードに表示されます。
3. 写真の裏面にテキストを追加するには、次の操作を行います。
   a. 写真上で左から右にスワイプします。写真がフリップして裏面が表示されます。
   b. 画面のキーボードを使用してテキストを入力します。
   c. [**完了**] をタップします。
   d. 左から右にスワイプして写真をフリップし、画像側に戻します。

既存の写真を追加する

カメラ ロールまたはフォト ストリームからフィードに写真を追加できます。

1. をタップします。
2. [**写真を追加**] をタップします。
3. 写真の場所（[**カメラ ロール**] または [**フォトストリーム**]）をタップします。
4. 写真をタップします。

テキストを追加する

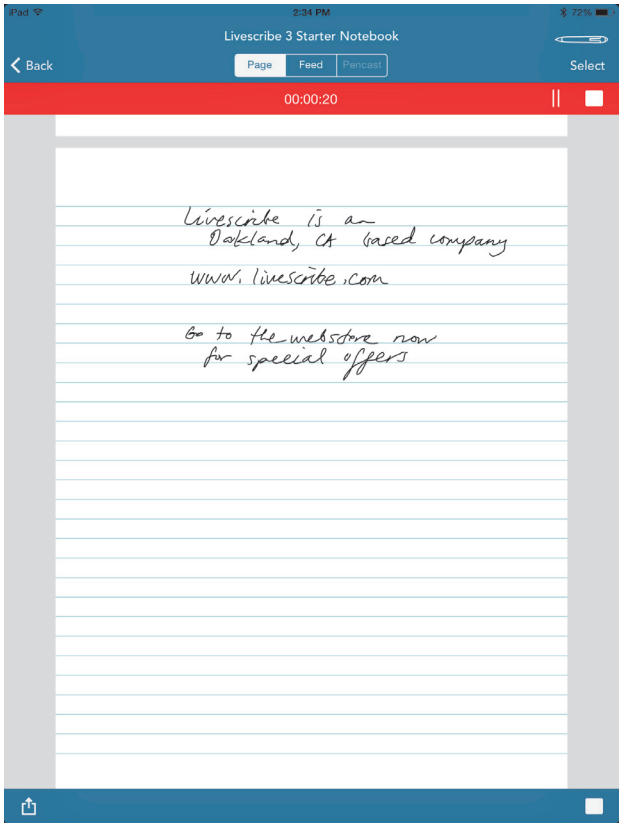
画面のキーボードを使用して、新しいスニペットをフィードに作成できます。

1. をタップします。
2. [**テキストの追加**] をタップします。
3. 画面のキーボードを使用してテキストを入力します。
4. [**完了**] をタップします。

オーディオを追加する

フィードを表示しながらオーディオ録音を作成できます。録音は、録音を開始した日付および時間とともにペンキャストとして保存されます。

1. をタップします。画面上部にオーディオ録音バーが表示され、デバイスで直ちに録音が開始されます。
2. 録音を中止するには、をタップします。
3. 録音を聞くときは、「ペンキャストを再生する」を参照してください。



ペンキャストを操作する

ペンキャストは、手書きノートと、スマートペンを使って筆記しているときに録音されたオーディオを結合するインタラクティブなノートです。ペンキャストの録音中、スマートペンを使って筆記したストロークは、そのときに録音されたオーディオにリンクされます。録音中に筆記したすべてのページは、単一の統合ペンキャストに追加されます。

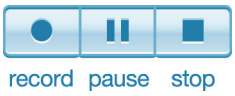
ペンキャストを作成する

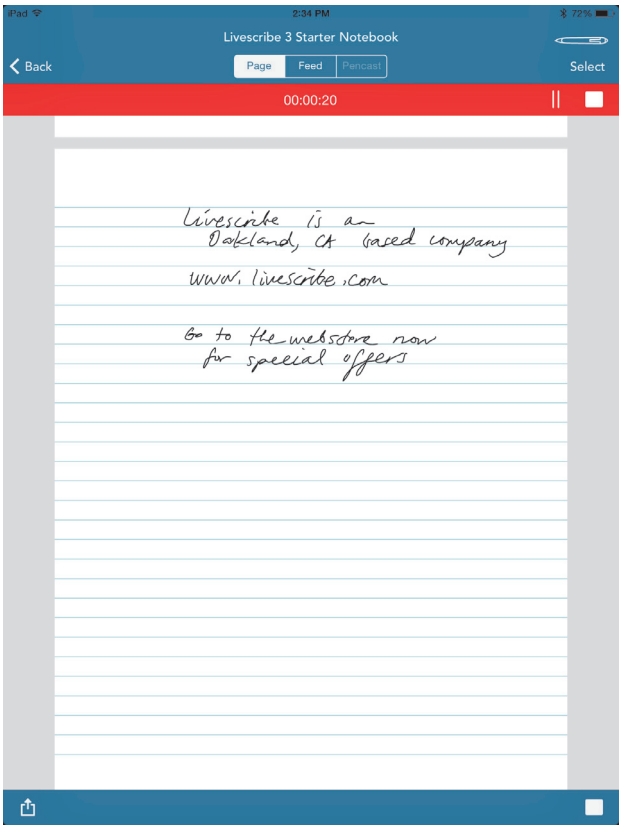
ペンキャストのオーディオ録音は、キャプチャされると、スマートペンではなくデバイスに保存されます。このため、ペンキャストを録音するには、スマートペンとデバイスの両方が必要になります。

録音を開始する

オーディオ録音を開始するには、次のいずれか 1 つを実行します。

- Livescribe+ 画面の右下隅にある をタップします。
  このオプションはほとんどのビューで使用できます。
- スマートペンがオンになっていて、ペンキャストを録音するデバイスに接続されていることを確認します。次に、スマートペンを使用して、ペーパー ノートブックの下部にある アイコンをタップします。





> **注：** Livescribe+ がバックグラウンドで実行されている場合は、タップして録音を開始するように指示されます。

Livescribe+ 画面上部にオーディオ録音バーが表示され、スマートペンの LED が青色から赤色に変わります。デバイス上で録音が進行します。筆記したものはすべて、筆記中に録音したオーディオと自動的にリンクされます。

録音を一時停止・再開する

録音の一時停止中に筆記したものはすべてペンキャストに含まれます。ただし、黒インクで表示され、オーディオ録音にはリンクされません。録音を再開すると、筆記して録音したものはすべて元のペンキャストの一部となります。

オーディオ録音を一時停止するには、次のいずれか 1 つを実行します。

- Livescribe+ 画面上部にあるオーディオ録音バーで をタップします。
- スマートペンを使用して、ペーパー ノートブックの下部にある アイコンをタップします。

> **ヒント：** 録音が一時停止されたことは、スマートペンの LED が赤色から青色に変わり、コントロール バーの時間インジケーターが点滅し始めることによってわかります。

一時停止した録音を再開するには、次のいずれか 1 つを実行します。

- Livescribe+ 画面上部にあるオーディオ録音バーでをタップします。
- スマートペンを使用して、ペーパー ノートブックの下部にある アイコンをタップします。

> **注：** 電話や Face Time の呼び出しによりペンキャスト録音が中断された場合、録音は保存されます。通話に応じると、録音が自動的に一時停止されます。通話が終了したら、デバイス画面上部にある [**タップしてペンキャスト録音を再開します。**] を選択して録音を再開するか、または上記に示されている他の方法を実行します。オートロックおよびパスコード ロックをトリガしてペンキャスト録音を行っている時は、録音は継続します。

録音を停止する

オーディオ録音を停止するには、録音の開始方法を問わず、次のいずれか 1 つを実行します。

- デバイスで、Livescribe+ の右下隅にある をタップします。
- デバイスで、Livescribe+ の上部にあるオーディオ録音バーで をタップします。
- スマートペンを使用して、ペーパー ノートブックの下部にある アイコンをタップします。

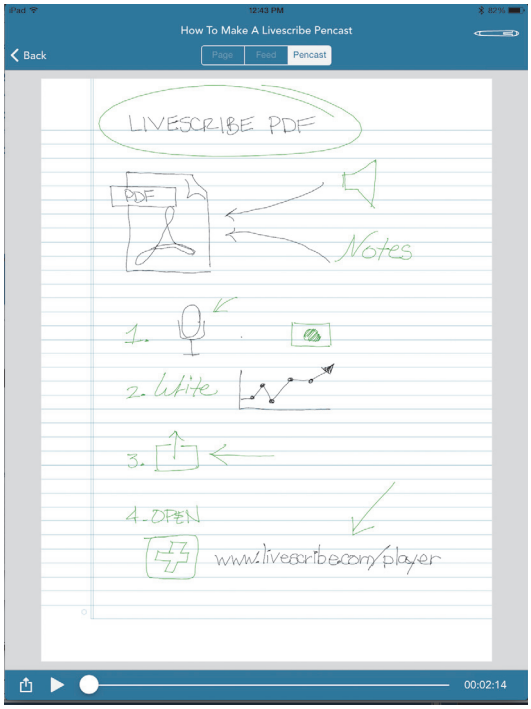
ペンキャストにアクセスする

Livescribe+ メニューには、最近録音されたペンキャストが 5 つ表示されます。また、Livescribe+ およびペーパー ノートブックからすべてのペンキャストにアクセスできる便利な方法がいくつかあります。ペンキャストにアクセスするには、次のいずれか 1 つを実行します。

- すべてのペンキャストのサムネイルを表示するには、Livescribe+ メニューの [**ペンキャスト**] の見出しをタップします。
- 特定のペンキャストを表示するには、ペンキャストのサムネイルをタップするか、Livescribe+ メニューにある [**ペンキャスト**] の見出しの下でペンキャストの名前をタップします。
- ページ ビューからペンキャストにアクセスするには、緑色のインク ストロークをタップするか、画面上部にある [**ペンキャスト**] をタップします。
- フィード ビューからペンキャストにアクセスするには、緑色のインクが含まれているスニペットをタップし、画面上部にある [**ペンキャスト**] をタップします。
- ペーパー ノートブックからペンキャストにアクセスするには、スマートペンをオンにし、ペンキャストを録音したデバイスにスマートペンが接続していることを確認します。スマートペンを使用して、ペンキャストに関連付けられているノートをペーパー ページ上でタップします。Livescribe+ がこのページをページ ビューで開きます。これで、緑色のインク ストロークをタップするか、画面上部にある [**ペンキャスト**] をタップできるようになります。

ペンキャストを再生する

Livescribe+ でペンキャストを表示すると、オーディオの録音中に作成したインク ストロークが、緑色のインクとして表示されます。Livescribe+ では、オーディオを録音しないで筆記したものは、録音が一時停止しているときのストロークを含めすべて黒色で表示されます。



1. 「ペンキャストにアクセスする」で説明されているいずれか 1 つの方法を使用して、ペンキャスト ビューでペンキャストを開きます。
2. 緑色のインク ストロークをタップして、これを筆記したときに録音されたオーディオを聞きます。
3. ペンキャストを移動するには、次のいずれか 1 つを実行します。
   - ペンキャストの別のセグメントにジャンプするには、そのセグメントに関連付けられている緑色のインク ストロークをタップします。
   - 再生を一時停止するには、||をタップします。

- オーディオをスクロールするには、画面下部にある再生コントロールを使用します。
- 複数ページのペンキャストのページ間を移動するには、右から左にスワイプして次のページに移動するか、左から右にスワイプして前のページに移動します。
- 複数ページのペンキャストのサムネイルを表示するには、ページの右上隅と左下隅をピンチします。

ペンキャストを管理する

[ペンキャスト] メニューを使用すると、ペンキャストを管理しやすくなります。

1. Livescribe+ メニューの **[ペンキャスト]** の見出しをタップします。
2. 管理対象のペンキャストのサムネイルをタップして保持し、[ペンキャスト] メニューを開きます。

3. 次のオプションのいずれか 1 つをタップします。

表 8：[ペンキャスト] メニュー

オプション	説明
名前の変更	ペンキャストの名前を変更できるようにします。新しい名前が共有の送信先および Livescribe+ に表示されます。名前を変更する前に文書が共有の送信先に送信された場合、共有の送信先ではその文書の前の名前が保持されます。
削除	Livescribe+ からペンキャストを永久的に削除できるようにします。ペンキャスト全体を削除しても問題がないか確認します。**削除は元に戻せません**。ただし、Livescribe+ でペンキャストを削除しても、このペンキャストを含むノートブック ページは削除されません。また、このコンテンツを送信した共有の送信先（Evernote、OneNote など）からペンキャストは削除されません。

表 8：[ペンキャスト] メニュー

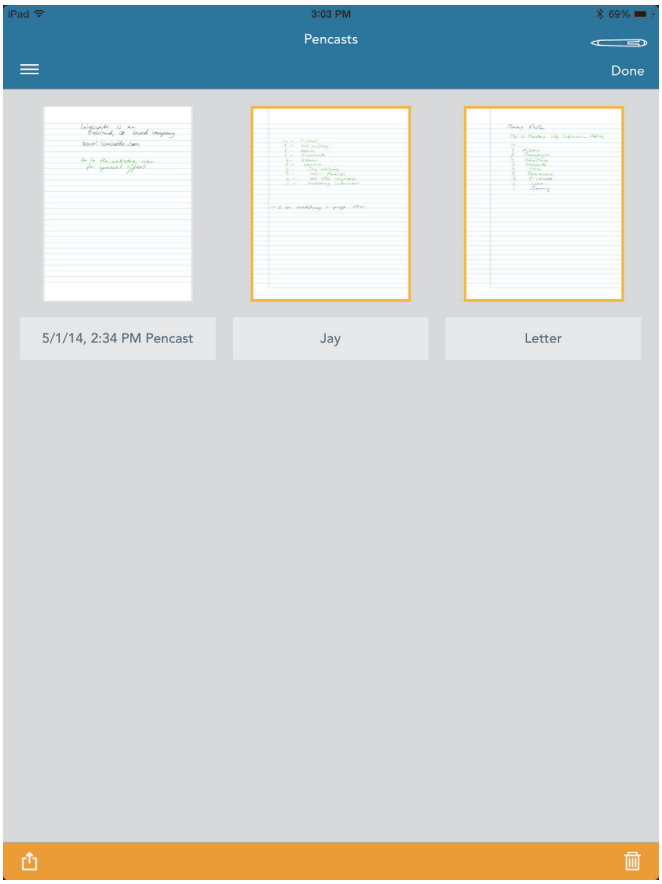
オプション	説明
共有	[共有]（ペンキャスト）パネルを開くと、ペンキャスト全体を、オーディオを含む Livescribe PDF としてメール送信、印刷、送信できます。**[開くプログラム]** をタップして、デバイスでサポートされるアプリケーションでペンキャストを開くこともできます。 [共有] オプションの詳細は、「ノートを共有する」を参照してください。一度に複数のペンキャストを共有する方法の詳細は、「複数のペンキャストを共有する」を参照してください。

複数のペンキャストを削除する

個々のペンキャストを削除できるほか、ペンキャストのグループを選択して同時に削除できます。

> **注：** **削除は元に戻せません。**

1. Livescribe+ メニューの [**ペンキャスト**] の見出しをタップします。
2. 右上隅にある [**選択**] をタップします。
3. 削除するペンキャストを個々にタップします。選択したペンキャストの縁がオレンジ色になり、画面下部にオレンジ色のバーが表示されます。
4. をタップします。
5. [**削除**] をタップし、選択したペンキャストを削除することを確認します。

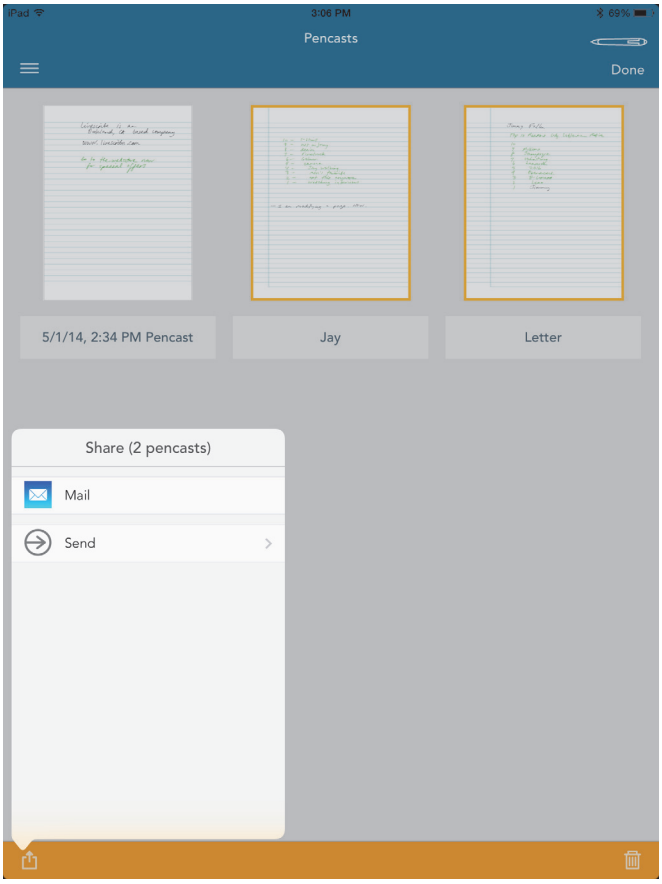


複数のペンキャストを共有する

個々のペンキャストを削除できるほか、ペンキャストのグループを共有できます。個々のペンキャストは個別の Livescribe PDF として共有されます。

1. Livescribe+ メニューの [**ペンキャスト**] の見出しをタップします。
2. 右上隅にある [**選択**] をタップします。
3. 共有するペンキャストを個々にタップします。選択したペンキャストの縁がオレンジ色になり、画面下部にオレンジ色のバーが表示されます。
4. 左下隅にある をタップします。
5. 選択したページの共有に使用するオプションをタップします。[共有] オプションの詳細は、「ノートを共有する」を参照してください。
6. 右上隅にある [**完了**] をタップします。

> **注：** ペンキャストのファイルは、含まれているオーディオに応じて大きくなることに留意してください。一度に多くのペンキャストを送信すると、大量の帯域幅が使用されたり、クラウド サービスのアップロード割り当てが大量に使用されたりする可能性があります。



LIVESCRIBE PDF を操作する

Livescribe PDF は、ペンキャストのオーディオや、ノートの各ページの画像が含まれている標準的な PDF ファイルです。Livescribe PDF には、**InkML** と呼ばれるものも含まれます。これは表示されませんが、ペン ストロークに関する有益な情報を伝えます。

Livescribe PDF ビューには、他のユーザーと共有していて、Livescribe+ で開いたペンキャストが表示されます。これらの PDF は、作成したペンキャストを共有する場合と同じ方法で共有できます。Livescribe+ からペンキャストを送信するとき、ペンキャストは Livescribe PDF 文書としてフォーマットされます。

Livescribe+ では Livescribe PDF を共有するためのいくつかのオプションを提供しているため、Windows や Mac コンピュータでペンキャストを簡単に開いて再生できます。Livescribe PDF にはオーディオ ファイルが添付されているため、ペンキャストでは画像とオーディオの両方に簡単にアクセスできます。

コンピューターで LIVESCRIBE PDF を開く

Livescribe PDF は標準的な PDF ビューアで 表示できます。Livescribe PDF からペンキャストを再生したいとき、iOS デバイスをお持ちでない場合は、Web ブラウザーおよび Web ベースの Livescribe Player を使用すると、Livescribe PDF をコンピュータ上で表示できます。

1. ペンキャストをコンピュータ上にダウンロードし、ファイルを Web ブラウザーに簡単にドラッグしてドロップできます。
2. Web ブラウザーで www.livescribe.com/player を表示します。
3. ダウンロードしたペンキャストをブラウザーにドラッグするか、またはブラウザー ウィンドウで **[ファイルを選択]** をクリックしてファイルに移動します。
4. 画面の指示に従って PDF をロードして再生します。

デバイスで LIVESCRIBE PDF を開く

別の Livescribe+ ユーザーとペンキャストを共有する場合、Livescribe+ を使用してデバイス上でペンキャストを開くことができます。

> **注：** Livescribe+ は、ペンキャスト（スマートペン ストローク + オーディオ録音）を含む Livescribe PDF のみを開きます。ペンキャストを含まない Livescribe PDF を受信した場合は、標準的な PDF ビューアで開くことができます。

LIVESCRIBE PDF を表示・再生する

1. をタップします。
2. 次のいずれか 1 つを実行します。
   - **[Livescribe PDF]** の見出しの下で、表示したい PDF をタップします。
   - **[Livescribe PDF]** の見出しをタップし、すべての Livescribe PDF のサムネイルを表示します。次に、開きたい PDF のサムネイルをタップします。
3. 他のペンキャストを再生するときと同様に PDF を再生します。詳細は、「ペンキャストを再生する」を参照してください。

他のアプリケーションで LIVESCRIBE PDF を開く

1. Livescribe PDF が開かれているか、添付ファイルとして表示されているアプリケーションで、PDF をタップします。PDF が自動的に Livescribe+ に表示されます。
2. 他のペンキャストを再生するときと同様に PDF を再生します。詳細は、「ペンキャストを再生する」を参照してください。

コレクションを操作する

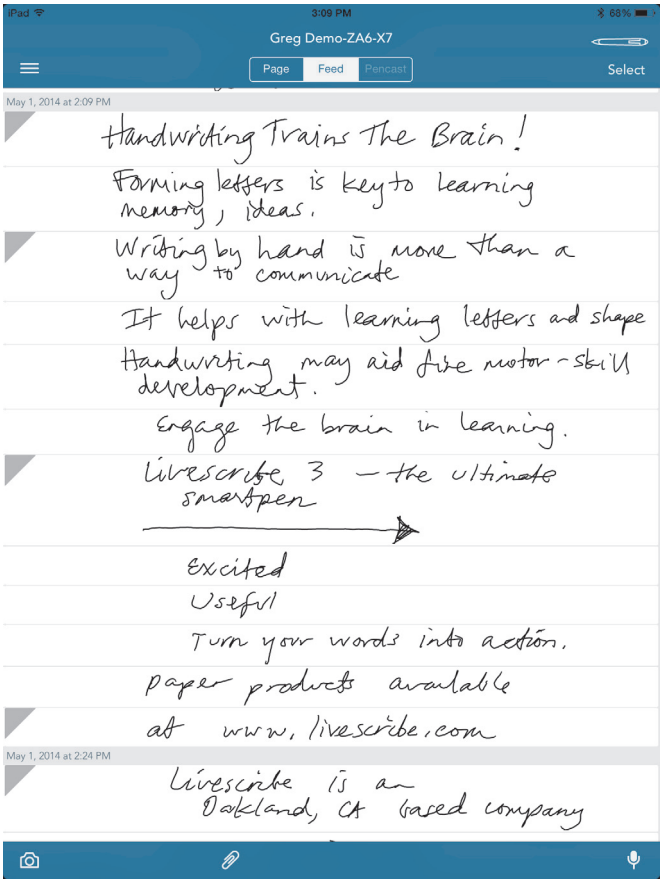
コレクションはタグ付きのスニペットのグループです。これにより、ページやノートブックに関係なく、スニペットをグループ単位で整理したり表示したりできます。コレクションは重要なコンテンツの追跡を容易にし、ラベルを付けたスニペットをすばやく見つけられるようにします。

Livescribe+ には、お気に入り、フラグ付き、タグ付きという 3 つのタイプのコレクションがあります。

コレクションにコンテンツを含める

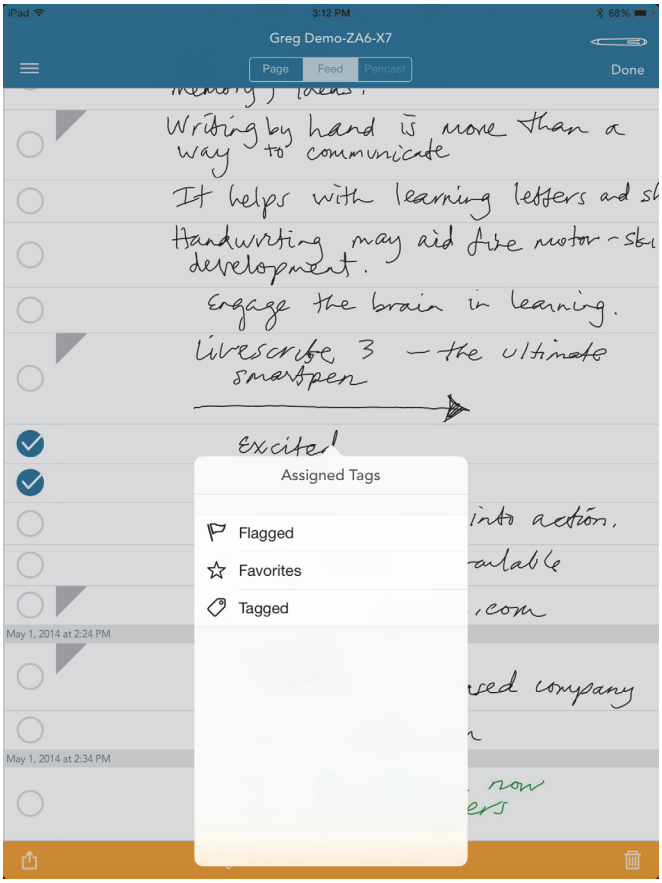
コレクションにコンテンツを含めるには、1 つまたは複数のスニペットにタグを割り当てます。これらのタグは Livescribe+ で割り当てるか、またはペーパー ノートブックで割り当てます。コンテンツを複数のコレクションに含めたい場合は、複数のタグを同一のスニペットまたはスニペットのグループに割り当てることができます。

タグを割り当てると、スニペットの左上隅に三角形が表示されるため、スニペットにタグが付けられていることが容易にわかります。



LIVESCRIBE+ でタグを割り当てる

1. Livescribe+ メニューにある [**フィード**] の見出しの下で、スマートペンの名前をタップします。
2. 右上隅にある [**選択**] をタップします。
3. コレクションに含める各スニペットの横にある円をタップします。選択したスニペットの横にチェック マークが表示されます。
4. 画面下部にある をタップし、[**タグを割り当て**] をタップします。
5. [**お気に入り**]、[**フラグつき**]、または [**タグ付け済み**] をタップして、選択したスニペットをコレクションに割り当てます。
6. [割り当てられたタグ] パネルの外側をタップして閉じます。



ペーパー ノートブックでタグを割り当てる

ペーパー ノートブックでコンテンツにタグを付けるには、コンテンツを書いた直後にタグを割り当てる必要があります。ペーパー ノートブックで、割り当てたいタグのアイコンをタップします。

タグを削除する

スニペットをコレクションに含める必要がなくなった場合は、割り当てたタグを削除できます。スニペットに割り当てたすべてのタグを削除すると、スニペットの左上隅の三角形が表示されなくなります。

1. Livescribe+ メニューにある **[フィード]** の見出しの下で、スマートペンの名前をタップします。
2. タグを削除するスニペットをタップして保持します。
3. **[タグを割り当て]** をタップします。
4. **[お気に入り]**、**[フラグつき]**、または **[タグ付け済み]** をタップして、選択したスニペットからタグを削除します。タグのチェック マークが消えます。
5. [割り当てられたタグ] パネルの外側をタップして閉じます。

コレクションを表示する

スニペットにタグを割り当てた後、特定のタグを割り当てたスニペットをすべて表示できます。

1. ☰ をタップします。
2. **[コレクション]** の見出しの下で、表示したいコレクション（**[お気に入り]**、**[フラグつき]**、または **[タグ付け済み]**）をタップします。
3. スニペットと対話操作します。詳細は、「スニペットを操作する」を参照してください。

ノートを共有する

Livescribe+ では、ノートを他のユーザーや既存のクラウド サービス アカウントと共有する方法をいくつか提供しています。**表 9** は、さまざまなオプションと、これらのオプションにアクセスできる Livescribe+ ビューについて説明しています。これらの共有オプションを使用する前に、次について考慮してください。

- 録音音質を [中] に設定した場合、1 時間のペンキャストでは通常、約 15 MB の容量が使用されます。
- Evernote などの多くのクラウド サービスでは、ファイル サイズに制限があるか、月当たりにアップロード可能な容量が決まっています。ペンキャストには大きなオーディオ ファイルが含まれることがあるため、ペンキャストを定期的に共有している場合、ファイル サイズやアップロードの制限を超える可能性があります。このような場合、ファイルは送信されず、送信履歴に通知が記録されます（「送信履歴および自動送信履歴を表示する」を参照してください）。
- 多くの場合、Livescribe+ の共有ノートはワイヤレス接続を使用します。通信事業者から高額なモバイル データ使用料を請求されないようにするため、Livescribe+ でのモバイル データの使用をオフにすることができます。[**ホーム**] を押し、[**設定**] をタップして、[**モバイル データ通信**] をタップします。[**モバイルデータ通信を使用**] で [Livescribe+] を [**オン**] に切り替えます。

表 9： 共有オプション

オプション	説明	使用可能なビュー
メール	デバイス上のメール アプリケーションを開いて、選択したコンテンツを添付します。変換されたテキストは編集可能テキストとして、手書きテキストは画像として、ペンキャストは Livescribe PDF として添付されます。 受信者の電子メール アドレスを入力し、メッセージ本文に含めるテキストを入力した後、[**送信**] をタップします。	• ノートブック • フィード • ペンキャスト • コレクション • Livescribe PDF
メッセージ	デバイス上のメッセージ アプリケーションを開いて、選択したコンテンツを画像として添付します。 受信者の電話番号を入力し、メッセージ本文に含めるテキストを入力した後、[**送信**] をタップします。	• フィード • コレクション

表 9： 共有オプション （続き）

オプション	説明	使用可能なビュー
印刷	[プリンター オプション] パネルを開き、デバイスの AirPrint 機能を使用して、選択したコンテンツのハード コピーを印刷します。 **[プリンタを選択]** をタップし、デバイスに接続されているプリンターを選択します。使用可能であれば、**[範囲]** をタップしてページ範囲を選択します。複数のコピーを印刷したい場合は、**[+]** をタップし、**[印刷]** をタップします。	• ノートブック • ペンキャスト • Livescribe PDF
送信	[送信] パネルを開いて、選択したコンテンツを送信するクラウド サービスを選択します。クラウド サービスにより、インターネット上のコンテンツの保存とアクセスが可能になります。クラウド サービスの例として、Evernote、OneNote などがあります。 指示された場合は、送信先のクラウド サービスをタップして、アカウントにサイン インします。選択したアイテムの送信先としてノートブックまたはアカウント内の領域を選択し、**[完了]** をタップします。	• ノートブック • フィード • ペンキャスト • コレクション • Livescribe PDF
自動送信	Livescribe+ でノートブックに追加した既存のページおよび新しいページへの編集を含め、すべてのノートを選択したノートブックから選択したクラウド サービスに自動的に送信します。 自動送信は手書きノート ページのみを、選択したクラウド サービス アカウントに送信します。自動送信を使用してペンキャストをクラウド サービス アカウントに送信することはできません。ペンキャストをクラウド サービス アカウントに送信するには、手動による [送信] オプションを使用します。	• ノートブック
開く プログラム	パネルを開いて、デバイス上の別のアプリケーションでコンテンツを開くことができます。パネルには、デバイス上にインストールされていて、コンテンツのデフォルトのファイル形式をサポートしているアプリケーションが表示されます。このオプションを使用して、コンテンツをクリップボードにコピーするか、プリンターに送信できます。 送信先のアプリケーションをタップするか、**[コピー]** または **[印刷]** をタップして、画面の指示に従います。	• ノートブック • フィード • ペンキャスト • コレクション • Livescribe PDF

自動送信を設定する

自動送信は、ノートブックが既存のクラウド サービス アカウントに自動的に送信されるように設定するだけで、必要に応じてコンテンツを取得できるようにします。手書きノートをアカウントに自動的に送信することにより、デスクトップ上またはラップトップ コンピュータ上でコンテンツを簡単に使用できるようにします。また、バックアップ、および他のユーザーとのコンテンツの共有を簡単に行えるようにします。

> **注：** スマートペンを複数のデバイスで使用している場合は、1 台のデバイスでのみ自動送信を設定します。たとえば、iPad® から Evernote アカウントに Journal 2 を自動送信する場合は、iPhone® から Evernote に Journal 2 を自動送信しないようにします。送信する場合、同じ内容を持つ Evernote ノートブックが 2 つ作成されます。このような重複を回避するには、ノートブック当たり 1 台のデバイスで自動送信を行います。

ノートブックの自動送信を設定するには、次を実行します。

1. Livescribe+ で、ノートブックの表紙をタップして保持し、コンテキスト メニューを表示します。
2. [**共有**] をタップします。
3. [**自動送信**] をタップします。
4. 送信先のクラウド サービスをタップします。
5. 指示された場合は、サイン インしてアカウントへのアクセスを承認し、[**完了**] をタップして、クラウド サービスをもう一度タップします。

自動送信をオフにする

1. Livescribe+ で、ノートブックの表紙をタップして保持し、コンテキスト メニューを表示します。
2. [**共有**] をタップします。
3. [**自動送信**] をタップします。
4. オフにするサービスの名前をタップします。

> **注：** 同じノートブックとサービスに対してもう一度自動送信を設定すると、これによって同じコンテンツがすべて新しいノートブックまたはアカウント内の領域に再送信されます。

送信履歴および自動送信履歴を表示する

[送信] または [自動送信] オプションを使用してコンテンツをクラウド サービスに送信する場合は、トランザクションの履歴を表示することができます。

1. をタップします。
2. [**設定**] をタップします。
3. [**クラウド サービス**] をタップします。
4. クラウド サービスの名前をタップし、指示された場合はサイン インします。
5. [**送信済みアイテム**] をタップし、このサービスに送信したアイテムのリストを表示します。
6. 正常に送信されたアイテムを表示するには、これをタップします。

ファイル共有形式を理解する

共有するコンテンツの形式は、共有を設定したビュー、使用する共有方法、共有の送信先によって決まります。

表 10 は、コンテンツの送信元と送信先に基づいて、デフォルトのファイル形式のリストを示しています。

表 10：デフォルトの共有形式

文書のタイプ	メール、メッセージ、開くプログラム [共有] メニュー	クラウド サービス		メール、メッセージ、開くプログラム [アクション] メニュー
		Evernote	OneNote	
手書きまたは各種スニペット（1 つまたは複数）	PDF	JPG		
変換されたスニペット（1 つまたは複数）		編集可能テキスト		
ノートブック		1 ページ当たり 1 PNG		
ページ（1 つまたは複数）				
ペンキャスト	オーディオが添付された PDF			
Livescribe PDF				

ヒント： クラウド サービスでは、自動送信または手動送信を使用して送信するページまたはスニペットのデフォルトのファイル形式を変更できます。個々のページの PNG ファイルを送信する代わりに、選択したすべてのページまたはスニペットを、単一の PDF ファイルで送信できます。

- オーディオの添付を含む PDF を別のデバイスまたはコンピュータで再生するには、「Livescribe PDF を操作する」を参照してください。
- 編集可能なテキスト、PNG、または JPG ファイルを別のデバイスまたはコンピュータで表示するには、ファイルをデバイスまたはコンピュータにダウンロードし、このファイル形式をサポートするアプリケーションで開きます。

注： PNG および JPG ファイルはどちらも画像ファイルです。

ノートをアーカイブおよびバックアップする

アーカイブ

アーカイブは Livescribe+ でノートブックを管理するための重要な方法です。現在のノートブックと同じ名前とスタイルを持つ別のノートブックを使用する場合は、その前に現在のノートブックをアーカイブする必要があります。

- ノートブックをアーカイブしても、Livescribe+ でそのノートブックを表示およびアクセスする方法は変わりません。
- アーカイブしたノートブックは、Livescribe+ 内のアクティブなノートブックと同じように動作します。
- 同じ名前とスタイルを持つ 2 つのノートブックを同時に使用すると、インク ストロークが重複します。

ノートブックをアーカイブする準備ができたら、次の手順に従います。

1. スマートペンがオンになっていて、デバイスに接続していることを確認します。
2. 次のいずれか 1 つを実行します。
   - Livescribe+ でノートブックの表紙をタップして保持し、**[アーカイブする]** をタップします。
   - Livescribe+ で、**[いますぐアーカイブする]** ページをタップします。このページは、ノートブック ビューでペーパー ノートブックの最後のほうのページを使用すると表示されます。
   - アーカイブしたばかりのノートブックと同じタイプの新しいノートブックのページをシールしているステータス ラベルをタップします。

> **注：** スマートペンを複数のデバイスで使用している場合は、すべてのデバイスでノートブックをアーカイブする必要があります。

ノートブックをアーカイブすると、Livescribe+ で以下を確認できます。

- ノートブックの表紙アイコンが半透明になります。
- ノートブックの表紙にアーカイブ アイコンが表示されます。
- アーカイブ前と同じ方法ですべてのノートとペンキャストにアクセスできます。

バックアップする

スマートペンのすべてのコンテンツが Livescribe+ に送信されます。デバイスで録音したペンキャストは、デバイス上に保存されます（スマートペン上ではありません）。コンテンツは、アプリケーション データを個人的にバックアップする場合と同じ方法でバックアップされます。

表 11：バックアップオプションの例

オプション	説明
iTunes	デバイスを iTunes に接続してバックアップします。
送信	[共有] パネルで [**送信**] を選択し、ペンキャストを含めてすべてのコンテンツを、選択した送信先に手動で送信します。
自動送信	[共有] パネルで [**自動送信**] を選択し、指定したクラウドの送信先に手書きノートを自動的に送信します。

トラブルシューティング

スマートペンとデバイスが自動的に接続されない

次の手順に従ってデバイスに再接続します。

1. スマートペンをオフにします。
2. モバイル デバイスで [**ホーム**] ボタンをダブルタップして Livescribe+ アプリケーションを閉じます。次に、Livescribe+ アプリケーションを上にスワイプします。
3. スマートペンをオンに戻します。
4. Livescribe+ アプリケーションを再起動します。それでもスマートペンが正常に接続しない場合は、手動でスマートペンをデバイスに接続設定し直す必要があります。
   a. スマートペンを接続モードにします。ノートブックの表紙の裏側にある**デバイス接続**アイコンをタップします。
   b. Livescribe+ サイド メニューの [**設定**] で、[**スマートペンに接続**] をタップします。
   c. Livescribe+ がスマートペンを検出し、それを接続するかどうか尋ねてきたら、[**接続**] をタップします。

新しいノートが古いノートの上に重ねて表示される

古いノートブックとまったく同じタイプの新しいノートブックを使い始めたことが考えられます。この問題を解決するには、古いノートブックをアーカイブします。ノートブックにはアーカイブ後もアクセスできます。

1. スマートペンがオンになっていて、デバイスに接続していることを確認します。
2. ☰ をタップします。
3. [**ノートブック**] の見出しをタップします。
4. アーカイブするノートブックの表紙をタップして保持します。
5. [**アーカイブする**] をタップします。

フィードに写真を追加できない

写真にアクセスできる権限が Livescribe+ にあることを確認します。

1. [**ホーム**] を押します。
2. [**設定**] をタップします。
3. [**プライバシー**] をタップします。
4. [**写真**] をタップします。
5. **Livescribe+** を [**オン**]（緑色）に切り替えます。

ペンキャストを録音できない

デバイスのマイクにアクセスできる権限が Livescribe+ にあることを確認します。

1. [**ホーム**] を押します。
2. [**設定**] をタップします。
3. [**プライバシー**] をタップします。
4. [**マイク**] をタップします。
5. Livescribe+ を [**オン**]（緑色）に切り替えます。

フィードからリマインダーを追加できない

デバイスのリマインダー アプリケーションにアクセスできる権限が Livescribe+ にあることを確認します。

1. [**ホーム**] を押します。
2. [**設定**] をタップします。
3. [**プライバシー**] をタップします。
4. [**リマインダー**] をタップします。
5. Livescribe+ を [**オン**]（緑色）に切り替えます。

Copyright © 2014, Livescribe, Inc. All rights reserved.

Livescribe は Livescribe Inc., Oakland, California 94621 の商標です。Apple、iPhone、iPad、iPod touch、iTunes は Apple Inc. の商標です。App Store は Apple Inc. のサービスマークです。その他すべての商標はそれぞれの所有者の財産です。

P/N:212-00031-005-AA